

会誌「新桜菱」に関するアンケート(回答_集計)

* 対象会員	798 名	(高齢会員18名除)
<内訳>		
一般会員	695 名	
学生	103 名	
* 配信	798 名	
郵送	779 名	(高齢会員18名/新奨学生19名除)
メール	635 名	(新奨学生19名メールのみ)
* 回答	264 名	<回答率 33.1% >
<内訳>		
Web回	177 名	
郵便回	87 名	

問1. あなたについてお尋ねします。

[1.性別]	[2.年齢]	[3.業務経験]	[4.業務区分]	[5.所属支部]
男性	216	20代 64	なし 35	会社 121
女性	47	30代 47	5年未満 25	学校 45
		40代 40	10年未満 36	官公庁 27
		50代 35	20年未満 47	医療 22
		60代 31	30年未満 28	奨学生 16
		70代 30	30年以上 88	学生 15
	80代以上 16			その他 11
				北海道 28
				東北 20
				東京 129
				東海 21
				中部 5
				近畿 36
				中国 3
				四国 2
				九州 15
				海外在住 2
回答なし	1	回答なし 1	回答なし 5	回答なし 7
	264	264	264	264

問2. 会誌の読み方についてお尋ねします。

1.どのように読みますか？

開封して内容を確認して、すぐに読む	105
開封して内容を確認して、のちほど時間のあるときに読む	129
開封するが、ほとんど読むことはない	30
ほとんど開封することすらない	1
回答なし	1

266 (重複回答2件)

2.読み終えた会誌について

過去のものを全て保存している	50
過去__年分を保存している	42 ※下記に保存年限を記載
興味のある記事を切り抜きして保存している	17
廃棄している	155

回答なし 1

265 (重複回答1件)

※ [保存年限]

1年分	20
2年分	8
3年分	3
4年分	1
5年分	5
7年分	1
10年分	1
20年分	1
40年分	1
1~2年分	1
2~3年分	1
決めていない	2
他	8 * 右記に記載

*

- ・知っている人の文章、興味のある内容のものをとっておいてます。
- ・号毎に判断しています。(切り抜きはしません)
- ・90周年のCD保管。最近の分は1年間程度保管
- ・10年程度
- ・はっきり決めていない。1年未満
- ・異動・転居関係のみ適宜
- ・興味あるものは1年くらい保存
- ・さっと見て気に留めた号をドキュメントスキャナでPDF化して残しています。7~8年前からそうしています。それ以前の号はありません。

問3. 会誌の役割についてあなたのお考えをお尋ねします。

1. 本会誌はどのような役割を重視すべきと考えますか？

	1位	2位
会の活動状況	138	52
会員の状況把握	44	87
会員間のコミュニケーション	21	45
多様な「知」と「キャリア」の共有の場	57	67
その他(下記欄にご記入下さい)	1	1 ※下記に記載

※

- ・ ペーパーレスのこの時代、会誌ありきではなく、そもそも会が何を目指す団体かという根本理念に立ち戻った上で、それを実現するための財団資源の使途の優先順位を決めるべきと思う。

2. あなたが期待する役割に現在の会誌は応えていると考えますか？

非常にそう思う	27
そう思う	208
あまりそう思わない	25
そう思わない	1
回答なし	3

* 問3-2で「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答された方は理由をお聞かせ下さい。

- ・ イベントの感想文が多く、それはそれで楽しくて良いのですが、当該イベントに参加していない人も興味を持って読めるコンテンツにするためには、もう少し学びの共有に重点を置いて良いのではと思います。例えば、月例会や大例会ではスピーカーの方がご自身のキャリアや仕事内容についてレクチャーをしてくださっており、学生も、新たな学びのある場所だと思って参加していたと思います。折角の井上育英会の学びのカルチャーを活かした会報誌にしてもよいのでは、と思います。
- ・ 情報を一方的に共有しているのみで、コミュニケーションはできていない。例えば、ある会員が何かを意見し、それに対して別な会員が次の号でその意見に応答するなど、非同期的な議論の場や知識を共有する場になってほしいし、各支部から数名程度集まって対談をするなども良いと思う。
- ・ 問3-1記載の通り。例えば優位な人材を育成し続けるというようなことが目的だった場合、現在の会誌内容や紙媒体のデメリット（印刷費、郵送費、個人情報保護など）を考えると、少々の改善で財団資源の優先使途になるとはまず思えない。
- ・ 諸先輩がたの寄稿、学生の留学や研究に関する寄稿は、大変興味深く読ませていただいています。会員間の交流で主にレクリエーション関係の報告は、あまり読んでいません。
- ・ メルマガやSNSなどでも対応可能ではないかむしろ、OB同士の交流に力点を置いて欲しい。また学生との交流も
- ・ 会合に出られない方と学生をつなぐツールにはなっていないように感じるから
- ・ あまり多くを期待したことはないが、読後廃棄しているという事実から。
- ・ 期待する役割に関するページ数が少なく、記事の序列も後位である。
- ・ 内容がバラエティ過ぎて、おもしろい記事が埋もれてしまっている
- ・ 今の学生とのコミュニケーション、フォローがしたい
- ・ 会の活動状況の報告がマンネリ化している。
- ・ 各支部の活動内容など、内輪の話が多い
- ・ 興味のある人だけよんでもよいと思う
- ・ 会誌そのものあまり期待していない
- ・ 桜菱会員の情報が少ないように思う
- ・ そもそもあまり期待していない
- ・ 会員に対する情報が少ない。
- ・ 量が多すぎる

問4. 会誌の内容についてあなたのお考えをお尋ねします。

1.掲載している記事に対する読む程度と満足度(評価)について

	必ず読む	興味があるときだけ	読まない	満足	不満	無回答
<定例 論文・記事(毎号/随時)>						
冒頭寄稿(地方からのメッセージ)	75	175	9	160	3	5
留学生海外便り	64	171	21	150	8	8
支部活動報告	68	157	31	146	9	7
特別寄稿	62	181	14	157	4	6
会員近況(北から南から)	96	138	22	151	7	6
本部活動予定(事務局だより)	79	128	49	137	8	7
編集後記	71	138	46	139	8	7

<月別 論文・記事(掲載月)>

新年会報告(2月)	66	151	31	141	8	14
卒業祝賀行事(5月)	88	132	36	143	4	7
全国奨学生交流会(5月)	68	149	38	135	9	8
同期会近況報告(5月)	52	161	41	136	8	9
新体制報告(体制変更時)	75	140	38	141	5	9
初夏例会報告(9月)	62	162	32	144	5	8
新奨学生紹介(9月)	115	118	24	151	2	7
事業報告(9月)	63	146	47	135	7	8
秋季例会報告(12月)	62	157	37	142	6	8

* 問4-1について「☆読まない」「◆満足していない」と回答された方は、その理由をそれぞれ具体的にお聞かせ下さい。

- ・「自己満足的な記事が多い」「定型文的な報告記事が多い」「教育機関関係者、官公庁関係者偏重の雰囲気を感じる」「人材の育成という本来の目標である活動の実践や研究、学び合いが起こっていく気運が見られない」などがその理由である。
- ・さっと目を通したとき、ぱっと見ただけで内容までは読んでいないことが多いように思います。すみません。
- ・事務局の活動については信頼しているため確認しない
- ・定例の行事の報告については、よりコンパクトに必要な情報に絞って掲載することを検討してもよいと思う。
- ・関係する事項がないと考えられるため。
- ・関心があまりないことが多い。
- ・時間をとって読もうとあまりなっていないです
- ・知らない方々の記事は読まないことが多い
- ・私は九州大学出身ですが、奨学生交流は、関東関西圏の学生が主なため。
- ・残念ながら、なかなか読む時間を作れておりません。そのため、文章の内容に不満があるわけではありませんが、「満足」はできておりません。
- ・新しい情報があったり、学生さんの個性が伝わってくるものではないのであまり読んでいないと思います。とはいえ、活動報告はやはり会誌として合ったほうが良いと思いますし、では報告をどう面白くしていくか?と考えるとなかなか難しいように思いますので、満足している、と回答させていただきました。
- ・個人からの便りのスペースを増やすと情報が多岐になりよりよくなるのでは?
- ・自分に関係がありそうな時にだけ読む、というのが現状かと思えます。
- ・事業報告は、概ねスルーしておりました。
- ・いつも読みますが、活字好きとしてよむのであり、特に愛好しているというわけではありません。

- ・冒頭記事－地方在住者を第一に考えるのは良いが、話題によっては地方人でなくてもよい
- ・会員近況－情報として不要
- ・全国奨学生交流会・同期会近況報告－ここまで丁寧な報告は、会員としては不要です
- ・初夏例会・秋季例会報告－スライド抜きの発表原稿は文字化してもわかりにくい
- ・出身支部は必ず読む
- ・満足と不満が入り乱れている。
- ・時間の余裕のあるときに読みます。ほぼ満足しています。
- ・冒頭記事－自分の好みの分野に限る。文章は段落・行変等適切にお願いします。
- ・留学生海外便り－個人の文章は不要と思う。
- ・支部活動報告－もっとこの部分を厚くしてほしい。
- ・特別寄稿－個人の文章は不要と思う。
- ・本部活動予定－ここがメインになるべき。
- ・事業報告－ここを重厚かつ丁寧にしてほしい。
- ・「満足していない」ことは、ありません。
- ・全項目－同一分類でも満足する場合としない場合がある。
- ・事業報告－一任ですので。(読まない)

2. ページ数について

多い	31
少ない	3
ちょうど良い	224
回答なし	6

3. 文字の大きさ等の読みやすさについて

見やすい	63
普通	187
あまり見やすすくない	11
見づらい	1
回答なし	2

*** 問4-3で「あまり見やすすくない」「見づらい」と回答された方は、どのような点が課題かについてご意見をお聞かせ下さい。**

- ・フォントと字の大きさ
- ・文字が小さい。
- ・字が小さいと感じる。
- ・文字が小さいと感じる（対応は難しいかもしれませんが）
- ・文字が細かく詰まっていて読みにくいと感じることが多いです。また、こういった内容が載っているのか一目でわかるよう目次や概略などが載っているとわかりやすくなるかなと思います。
- ・個人的には、行間をもう少し広くすると読みやすい、と感じました(あるいは、フォントを変える)
- ・一つの記事の文字数が多すぎるように思います。
- ・最近ではアルファベットの記載等が多く、縦書きが見難いと感じています。横書きにしては如何でしょうか。
- ・文字数が多く、小さい。
- ・現役の頃（40～50才台）は感じなかったが、60才台となった今は字が小さく感じます。また、紙面が白く彩やかすぎて、目がつかれるように思えます。
- ・経年劣化で文章の字が小さいので見づらい
- ・桁間が狭いので読みにくい

問5. 会誌の提供方法についてお尋ねします

1.現在の郵便による提供方法について

現在のままで良い	162
見直すべきである	95
回答なし	7

2.メールでの配信やHPからの閲覧等についてのあなたのお考えをお聞かせ下さい

- ・ 個人的には、会員限定ページに（過去の分を含めてすべて）PDFを置いていただき、最新版の発行時にメールでご連絡いただくほうがよいです。全員がそのような希望をお持ちではないと思うので、郵送希望者には郵送もするということがいかがでしょうか。
- ・ メールでもありがたいです
- ・ メールで長文を配信すると読むのが疲れると思います。また、HPからの閲覧に切り替えるとアクセスする手間が発生するので、読まなくなる方が増えると思います。
- ・ 紙の配信は余程の必然性がない限り廃止し、パスワードが必要なリンク配信にすべきと思う。理由は問3-2に記載の通り。
- ・ ペーパーレスを進めるうえでも、電子媒体（メール、HP）にしていただけると助かります。（検索性もできるようになっていれば、過去の資産の活用もできると思います）
- ・ 自分の環境としては電子媒体による配信・閲覧のほうが利便性高いです。
- ・ メルマガ配信してほしい
- ・ メール配信でコストを抑えられるならば、利用しない手はないと考えます。
- ・ メール、HPでもいいと思うが、見なくなるかも知れない。
- ・ 個人情報の保護を十分に行ったうえで、時代に即したメディアを使用すべき。（SNSなども含めて）
- ・ 現在海外に居住しており、帰国した際によく読んでいます。バックナンバーをオンラインで見れるようにしておくと、より読みやすくなると思います。私の所属学会だと、月報誌である天文月報 (<http://www.asj.or.jp/geppou/contents/index.html>) などのようなものが例になると思います。
- ・ PDFで送ってもらう方が保管しやすいので有難いです。
- ・ 私個人は電子化してメール配信して下さった方が有難いのですが、このような対応にはいろいろな意見が出てくることは学会事務などを通してよく承知しています。なので「見直すべきだ」とまでは思いません。電子化に応じる方は電子化し、郵送を希望する人には郵送する、という対応が可能ならそれがよいかとは思いますが。
- ・ 時勢柄、紙媒体にこだわらなくてもよいと思う。
- ・ 希望されない方には紙媒体での提供を停止できるようにしたほうがよいと思います。または紙媒体での提供は希望される方だけでいいと思います。
- ・ 個人的にはウェブ掲載でよいと思います。
- ・ メール配信(PDFファイル)の方が過去の文を読み返す際には便利かもしれない。
- ・ メール配信でも良いと思う。
- ・ 電子化を進めても良いと思う。メールやPDF添付形式であればいつでもどこでも見れるうえ、保存も楽にできる。
- ・ デジタル配信に切り替えることに賛成です。
- ・ pdf をメールで送ってもらえばよい。HP からの閲覧は住所など個人情報があるため控えてほしい

- ・ プライバシーの問題等あると思うが、電子版にさせていただき、バックナンバーにいつでもアクセスできるようにしたいと思います。
- ・ あとで読もう、と思ってそのまま忘れて読まないかもしれません。
- ・ スマホやPCなどからも見れるように、電子的な方法で送付してほしい
- ・ 紙で来た方が楽しいです
- ・ PDFで送っていただくと、ファイルは保存しやすくなるので嬉しいです
- ・ メールでPDF配信で読めるととても嬉しいです。他に所属している同窓会関係の会報もほとんど電子化されています。移動時間や子どもの寝かしつけ中の多少暗い場所でも読めるので重宝しています。
- ・ メールでも問題ありません。
- ・ 良い
- ・ 紙の無駄。メールでのPDF配信にすべき。PDFをパスワード付きでウェブ閲覧できるようにすべき。
- ・ 経費の面では多分削減できると思われるので良いと思いますが、ざーっと見がしにくいので私は読まなくなると思います。経費の割合を記憶していませんので分かりませんが、削減が大きいのなら電子的な方法に変更することもやぶさかではありません。
- ・ Web上で会員限定でバックナンバー含めて自由に閲覧できる状態が好ましいと感じる
- ・ メールだと読む方が減ると思います。
- ・ PDF等による提供もあると便利だと思います。
- ・ 紙媒体を郵送する必要はなく、PDF配信でよい。
- ・ 郵便に固執しなくてもよく、メール配信等のweb活用でも良い（メリットがあれば）。
- ・ 予算との兼ね合いですが、紙媒体である必要性は薄くなってきていると思います。ただ紙だから読む、と言う利点もあるので難しいところです。
- ・ 将来的には電子的な提供方法を検討すべきだと思う。現実的な手段としては、電子メールでの配信が望ましいように思う。
- ・ メールにpdf添付して配信していただくと嬉しいです。郵便か電子配信か、選択できると尚良いと思います。
- ・ 紙媒体は必要ないと思います。
- ・ 私個人はメール配信でOKです。もし郵便コストの問題が大きいようでしたら、「郵便・電子メール選択制」と言う手口もあり得るかと思います。
- ・ 電子化希望
- ・ バックナンバーをHPで読めるようにしていただくと便利だと思います
- ・ 現状で特に問題はないと思っています。
- ・ 費用をかけないで、メールで十分。必要なら後で検索出来るので。
- ・ HPでも良いがその都度メールで掲載したことを通知してほしい
- ・ PDF等でメール配信していただくと、非常に助かります。
- ・ 印刷も負担かと拝察いたしますので、メール添付で十分かと存じます。個人情報が多く、処分に困ることが時々あります。
- ・ メールでのPDF配信の方が過去の記事の保管なども容易なためありがたい。
- ・ ペーパーレス化して、費用を奨学生に使ってほしい
- ・ 郵便と電子化の両方あると助かります。
- ・ 紙ベースでの配布は費用もかかるのでHPからの閲覧等にしても良いと思います。
- ・ メール配信で十分だと思う。

- ・ 郵送事務コストの軽減になり、かつ住所が移動した場合などにも特段の対応がいらなことから、積極的に進めるべきだと思います。紙面についてもセキュリティを気にする内容ではないため。ただし、紙での購読を希望された方のみに、郵送すればよいと思います（オプトアウト方式）。
- ・ メール&URLで良いとおもう。印刷代がもったいない
- ・ 原則メール、WEBでよいと考えます。
- ・ 今ではスマホでもPDFファイルを閲覧できるため、メール等での配信も良いと思う。
- ・ PDF化して暗号化およびパスワード付きにしてメール配信してはいかがでしょう。ただし、HP掲載は個人情報保護の観点からリスクが大きいと思います。
- ・ ネットで見ることが可能ならその方がいいです。
- ・ メルマガが最も良いと思う
- ・ 事務担当者の負担を大いに軽減できるのであれば、HPからの閲覧に賛成です。
- ・ メールで配信し、同時にHPに掲載するのが、経費削減の点からもよいと思う
- ・ 良いと思う。
- ・ HP上にてパスワード付きでpdf公開し、都度、メールにて連絡する方がよいと思います。
- ・ メール配信で十分である。経費的に郵送を見直すことも視野にいれても良いと思う。
- ・ 会員個人の自宅住所が記載されているため、廃棄を含めた取り扱いに悩むことがある。資源有効の考えからペーパーレスを進めるべきと考えるが、要人が多く所属されているので個人情報管理も同時に重要。結果、現状維持か。
- ・ 保存を目的とすれば、紙媒体は有効であり、郵送となる。
一方、掲載量や読める環境の柔軟性の観点からは、電磁情報を前提とした電子メールやweb掲載が有効と考える。
- ・ 読むのは楽しいが廃棄するのが手間なので、パスワード等制限つきでWebからの閲覧にしてほしい。希望者のみ印刷物郵送としてほしい。郵便料金のことを考えてもWeb公開のほうが安価だと思う。
- ・ 住所や職場などの詳細な個人情報が掲載されているため、廃棄の際に家庭のシュレッダーにかけており、とても手が掛かります。また、会費が郵送料や印刷代に使われることも、勿体なく感じています。
電子化と、住所などの詳細な個人情報は掲載しない（会員名簿のみにのせ、会報には掲載しない）ことを検討していただきたいです。
- ・ 経費節減のためメール添付による配布をご検討ください
- ・ アナログ媒体の良さがあり継続のメリットがある。電子媒体の併用も利便性が高い。
経費面で郵送が困難な場合、移行もやむを得ないだろうが、私は読まなくなると思う。会の求心力低下が懸念される。
- ・ ペーパーレスという意味ではメリットがあると思いますが、メールは、一度開封すると、読まないまま他のメールに埋もれて忘れてしまいがちですし、HPでも思い出してページを開くことをしない気がします。
紙で送られて来た方が、「あっ、また送られて来たな」と思ってしばらくは普段目につくところにとって置いておくので、わずかですが気が向いたときに開いてみれます。
- ・ 対応可能な会員にはメールでの配信に置き換えても良い。HPからの閲覧もOK。
- ・ 興味のあるものを振り返ることも容易で、邪魔にならず紛失されることもないのでいいと思う。
- ・ WEB配信は世界中どこからでも、いつでもアクセスして閲覧できるので、電子情報化を進めるのは良いことだと考えます。
- ・ この方法に切り替えるべき
- ・ 通信費を考慮すると、メールが望ましい。保存も検索も楽になる。HPを作ってもらえば、なおさら望ましい。
- ・ メールよりは郵便の方が目に触れる機会が増えると思いますが、メールのみの希望者がいれば対応いただけると良いと思います。バックナンバーも含め、HP閲覧も良いと思いますが、当然パスワード等が必要となるため、少し煩雑にも思います。

- ・ 郵送の方が、短時間で内容の把握が可能で助かります。
- ・ 郵送の方が、内容の把握が容易であり、希望しています。
- ・ ホームページでの閲覧とし、掲載通知をメールで送付する形にすべき。
- ・ メールやHPでは読まない可能性が高い
- ・ メールで配信していただいても差し支えありません。ただし、ネットワークの不具合等により、メールが届かないこともあるとありますので、重要度に応じてメール配信を行っていただければと思います。
- ・ 資源、郵送費用、人件費削減のために、ホームページやメールでの配信でいいと思います。会誌は住所などの個人情報が記載されており、毎回シュレッターを掛けるのに手間がかかかりますし、全員がきちんとシュレッター等で処理されているかも分かりませんので…。
- ・ より一層読まなくなる
- ・ メール配信でもよいと思う
- ・ 希望者のみに送付、他はメールでの紹介。
- ・ メールでの配信やHPからの閲覧で十分だと思えます。
- ・ 費用面で考えれば、オンラインでのPDF配信や、ブログのようにテキスト掲載の方が良いように思えます。一方で、郵送で届くことがいわゆるダイレクトメールのように作用し、結果として年会費や寄付金の額に影響しているのであれば、会の収入のための必要経費とも思えます。どちらの方がメリットが大きいか、定量的に比較した上で判断が必要かと思えます。
- ・ 費用もかかりますし、メールのほうが手軽ですので、郵送希望者以外はメール配信とした方がよいと思います。その場合、会誌自体のボリュームも減らして良いのではないかと考えています。
- ・ 配信やHPの方が運用面で問題がなければありがたいです。
- ・ メール配信等複数の選択肢があっても良いとは思っています。
- ・ HPで見れるようになれば、隙間時間での閲覧や昔の記事も見やすくなるかと思うので、賛成です。
- ・ メールでも良い
- ・ 経済的な面からすれば、電子化が適当とは思いますが、私を含めて見なくなる人が多いと思う。私は、だいたいで読んでいるが、郵便物が来て、開封してその場で見るということで、そうできているので、伝達方法が変わればあまり見なくなると思う。
- ・ HPからの閲覧で十分だと思う。むしろメールの頻度を増やしたほうがよい。
- ・ 個人情報の観点から、会員のみが見られるように、パスワードやIDなどの設定が必要だと思います。
- ・ メール配信希望です。
- ・ 印刷や郵送の手間を考えるとすべて電子化してもよいと思います。
- ・ 毎日、大量のメールが来るため、メールで配信された場合は、大量のメールの中に埋もれてしまう可能性が高いです。HPでの閲覧は、後回しになる可能性が高いです。
- ・ 利便性が高まっていいと思います。
- ・ メールやHPからの閲覧では、現在ほど読まないと思う。コストはかかるが、現在のとおり、郵送の方がいい。
- ・ 紙ベースでの配信を見直すべき
- ・ メールでよいと思います。
- ・ 会誌を、E-メール送付及びHPから閲覧できるようにし、郵送は、希望者のみとする方法に移行できればと思います。
- ・ バックナンバーがいつでも閲覧可であれば、そのほうがよい。
- ・ PDFの配信で良いと思う、その余剰分を運営にご活用いただきたい
- ・ HPからの閲覧も可能にいただければと思います。

- ・メールやHPでの閲覧でも全く問題ないのですが、届いてすぐにチェックできないメールは、数日後には未開封のメールの山に埋もれてしまい開封されることがなくなるので、郵便の方が（週末など）落ち着いてから後で開く、ということがしやすいように思います。
- ・HP掲載→メールで周知が良いと思います。
- ・デジタルの媒体の方が良いと思います
- ・メールだと読まない可能性があります。
- ・催し物の案内で不参加の場合にもその旨を返信しなければならないのは面倒です。参加の場合の返事だけで良いのではないのでしょうか。
- ・実際に手に取って読みたいので、行わなくてもいいと思う。
- ・あっても良いと思う
- ・個人的には海外にいるので郵便よりは歓迎する。ただし、紙がいいという方がいるのであれば、あるいはそのために少くないコストが必要なのであれば今のままでもよいとおもう。
- ・郵便と合わせてHP閲覧が有っても良い。
- ・財政面のことを考えると、将来的に郵便の利用を止めることも必要となると思います。その場合を考え、希望者にはメールでの配信やHPからの閲覧に変更することもあってよいのではないのでしょうか。
- ・あっても良いと思われます。
- ・郵便のほうが見やすい上、手に取ったらず見られるという利点がある（郵便配信を止めたら見なくなるかもしれない）ため、郵便による提供を続けて欲しい。ただし合わせてメールでの配信やHPからの閲覧を行うことは、過去のものを見るという観点では良いと考える。
- ・電子媒体での配信に賛成です。ただ、HP閲覧だけですと自分からダウンロードを行うことはしないように思いますので、メールでの配信をするのが良いと思います。
- ・ネットで受け取り・閲覧をするよりは、郵送で会誌を受け取ることによって、会に所属している意識や繋がりをより感じるような気がする。
- ・コスト面、保存面からは、HPでの閲覧になっても良いと思う。
- ・ネットでの閲覧ができると尚良いと思う
- ・個人宛には郵送ではなくメール配信でも良いと思うが、会全体としてもアーカイブがしっかりと残るように（例えば、サーバー保管のみならず、CD-ROM等でのバックアップ）した方が良いと思う。
- ・ホームページの会員のみ閲覧でもよい
- ・高齢のため、メールなどは出来ず、郵送が有難い
- ・現状でよいと思います。
- ・HPからの閲覧があれば、郵送は要らない。
- ・強制的に送られてくるものではなく、こちらがアクセスして情報をえる形がよい。私は特に必要としていない
- ・コストや労力の観点から、希望者にメールで配信してもよいのでは
- ・HPIにpdf.ファイルを置き、いつでもDLできると良いです
- ・電子的アーカイブがあると検索やバックナンバー参照し易い
- ・メールやHPより郵便の方が内容を読む可能性が高い
- ・電子媒体での配信に切替える事に賛成です
- ・メールでの配信もいいのかと思う
- ・私個人にとっては、保存・整理が大変である。パソコン能力があまりないので
- ・メールやHPの活用も便利だが、紙での提供もあった方がよい

- ・徐々にペーパーレスにかじを切っていくといいと思います。
でも上の世代の人たちは紙は必須だろうから難しいところですね。
- ・メールになると見ないと思う。眼の疲れと姿勢からくる疲れのため
- ・それも良い方法だと思います。
- ・HPに掲載すると共にメール配信するのが良い。
希望者には郵便で提供する。（希望者というよりは、どうしても必要な方）
- ・HPでの閲覧でも個人情報の取扱に留意するならば良い
- ・一長一短があると思いますので、どちらでも良いと思います。
- ・郵送不要。メールでのpdfファイル送付 または パスワード付きでWeb閲覧で充分
- ・紙で読みたい。メールは他のメールにまぎれてしまうし、HPから見ることも、スマホをさわる時間ばかり増えてしまう。できればスマホやPCばかり見たくないもの。
- ・メールは使用してない
- ・メールでないとなかなか開かず、アクセスしないといけないので困るでなく郵便がよい
- ・メール配信、HPで過去のものを見たい
- ・閲覧者からの反応や感想をダイレクトに受け付けるのであればSNSがいい。
- ・パソコンで見るとはあまり好きではない
- ・郵便で配達された時に見る気になる。HPのようになると自分から見には行かないだろう
- ・郵送料の節約のため、HP閲覧、メールでお知らせがよい。HPの方が過去の記事も読める
- ・メールの配信は、わずらわしい。
- ・習慣として、紙で読むことが多いので、配信やHPなどではあまりしなくてほしい。
- ・年齢のせい、パソコン画面を読むのが得意ではない。
- ・メールでの配信も検討いただけると、通勤中なども読めるので有難いです。
- ・メール配信がよい
- ・HPからの閲覧でもよいと思います。紙媒体をなくすべき
- ・そのような方法でもよいと思います。
- ・エコでいい。読みたい人だけ読めるのが良いが、わざわざHPまで見に行く人がどれだけいるか...（読む人が減るかも）
- ・現在のままで。お手数ですが...
- ・HPからの閲覧も出来ればなお良いと思う
- ・自分としては、メールやHPは読みにくいと思います。尚、若い世代を中心にメール、HPの方がよいという方もおられると思うので、そういう方々が多数であれば、そうしていただいて可です。自分としてはその際は、プリントアウトして読むことになると思います。
- ・HPからダウンロードできる人には郵送不要と思う
- ・メールは数が多いため、優先度が下がる。（後回しになり、見ない恐れあり）
- ・メールでの配信希望
- ・郵送希望者への継続を前提に検討願います。
- ・その方がよいと思う
- ・メールやHPが経済的で良いと思う。
- ・通信料はうくが、紙よりも目を通す機会がへる。メールだとしたら写真を大事にするとよいと思う。
- ・その場合読まない。（積極的にけんさくしない）
- ・PC、mailほとんど使わなくなりました。ほとんどスマホです。大量の情報には耐えられません。
- ・年会費を払っている人ー現在のまま郵送/年会費を払っていない人ー メールでのPDF添付 または 井上育英会 HPに会員専用の掲示板を作り、そこに掲載(会費を払えばプラス郵送とする)

問6. 掲載内容や今後の改善へのあなたのお考えをお尋ねします。

1. 賛同するものにチェックをして下さい。 * チェックはいくつでも

前号記事への読者の声を掲載	66
読み返しがきくように過去の会誌をHPに掲載	152
新奨学生の自分の人生や日本や世界についての考えを述べてもらう	91
その他	21 ※下記に記載

※

- ・ 繰り返しになるが会誌の存在意義から問う必要があると思う。
- ・ 過去の開始を HP に置く場合はパスワードを書けるなど配慮が必要。
- ・ 一つテーマを決め、それに関わる複数の人の記事が読めると会員同士の潜在的なつながりや、考え方の比較ができ読み物としても面白いかな、と思います。奨学生同士の対談なども読んでみたいです。
- ・ 紙媒体で保存しなくてよいので、過去のものを検索できるようにDB化されると便利だと思います。
- ・ 今のままで良いと思います。
- ・ 卒業10年位で新奨学生だったころの記載の振り返りをしてもらう。
- ・ 条件が揃えば、もっと多岐にわたって会員に書いてもらっても良いと思う。
- ・ 普段出ない過去の奨学生からのメッセージ
- ・ 前述の通り、個人情報では会報のみに掲載し、会報には掲載しないでいただきたいです。
- ・ 会員のみだからこそ言える本音や裏側の事情。
- ・ 各会誌に、各年代の会員の近況報告を同時に掲載
- ・ 新奨学生だけでなく、OBOGの考えも述べてもらう(例えば、育英会ホームページに登場する先輩、など)
- ・ 4年生に井上育英会で学んだことを踏まえて、自分の人生や日本や世界についての考えを述べてもらう。
- ・ 人生経験の長い会員に自分の人生について語ってもらう。
- ・ PDF化して、何年間に1度CDにして、会員に配布すれば良い。
- ・ 会の現状と財務内容報告や将来構想(あればですが)を示してほしい
- ・ 学生が提出したテーマへの会員からの返信をつのる。
- ・ 特にありません
- ・ 特にありません。
- ・ 特にありません
- ・ 特になし

問7. その他会誌についてのご意見やご要望を何なりとお聞かせ下さい。

- ・新桜菱の半ページ~1ページ程度で良いと思いますが、各支部持ち回り形式で、当該支部の奨学生の具体的な「大学生活」（支部の会合の出席、卒業研究（学会参加を含む）、就職活動、留学体験記）を取り扱った記事を書かせると現役の学生さん（特に、2, 3年生）にとって刺激になって良いのかと思います。またOBの方にも現在の学生さんが抱えている状況が分かりやすく伝わろうかと思います。
- ・十分書かせていただきました。
作成されている皆様のご苦勞などを配慮せぬまま、不見識のまま思ったことを率直にお伝えした失礼をお詫び申し上げます。
私はひとえに井上馨卿の創設の精神と、現在そして未来の発展に繋がる生産的活動の実現のための会と会員でありたいと思い、少しでもそれに貢献するために意見を述べたつもりであります。
今後ともよろしく願い申し上げます。
- ・会誌が会員間のコミュニケーション促進するためのメディアと位置づけ、双方向性をより重視した形で発展できれば良いかと思います。SNSやオンラインサロンなど、web媒体を使用することによって、紙面では実現できない映像によるインタビューなども掲載出来ると思います。その一方で、幅広い年代に広がる会員のために紙面の重要性も残るかと思存します。
一例として、
 - ・紙面としての定期刊行物：最低限のパブリシティ、個人情報
 - ・webメディアを介した交流：即時性、双方向性
- ・新桜菱は様々な世代の会員を結び止める楔の一つですので、今後もぜひ続けるべきだと思います。
- ・会誌の編集、いつもお疲れさまです。定期的に送っていただけることには感謝しています。今後ともよろしく願いいたします。
- ・同じ住所に住んでいる家族には人数分ではなく、1部の配布で十分かもしれないです。
毎月楽しく解放読ませていただいています。いつも楽しい記事をありがとうございます。
- ・各支部からの報告は少し形式化しているように思う。何を行ったのか報告するだけであれば、箇条書き程度に済ませても良いかもしれない。もしくは、各支部ごとにお題を1つ決め、そのことについて対話を深めても良いかもしれない。例えば「今の日本はあなたにとってどう映りますか？」など、誰もが自分の専門や経験と結び付けて広く深く参加できる問いについて仲間同士で語り合うことも、将来の日本や世界を支える役割を担う奨学生や参加者にとっては貴重な学びの場であると考えます。
- ・いつも楽しく目を通させて頂いています。
- ・インターネット上で会員間のコミュニケーションが取れるとよいのではないかと
- ・いつも楽しんで読んでいます。ありがとうございます。
- ・新たな加入学生やOBの近況など興味深く読ませてもらっています。
- ・いつもありがとうございます。楽しく読ませていただいております。積極的に紙での配信を希望する方は有料化（少なくとも郵便費用実費）し、そうでなければデフォルトではメール配信としてください。これを機に電子化の推進をお願いします。
- ・若い方たちはデフレの時代だから、貸与から給付に変えることはできないかなど、本質的な問題でも議論できたらいいと思います
- ・特にありませんが、上述のようにペーパーレス化を強く望みます。
- ・海外赴任（ブラジル）しているため、日本の実情を把握しきれてないと思いますが、実際に運営されている担当の方々（事務局？）のご負担が、少しでも減らせる改善がなされればと思います。いつも取り纏め頂き、ありがとうございます。
- ・色々大変ですが、必要な情報だと思いますので、今後も是非よろしく願い致します。

- ・編集お疲れ様でございます。いつも私の何かの参考にさせていただいております。
- ・事務局の方の負担が減るよう発行回数を減らしてもいいと思います。
- ・事務局作業は大変ですが、ぜひとも「継続は力なり」でお願いします。
- ・講演録の掲載は大変ありがたいです。
- ・編集される皆様に敬意を表します。会の発展・親睦のため、宜しく願い申し上げます。
- ・社会的問題を扱う記事が皆無でつまらない。現状満足的な記事が多い。各界で活躍する人が多いのだから、問題提起的な記事を書いてもらう方がいいと思う。
- ・毎号、奨学生の方の寄稿を楽しみにしています。他業界の事情や皆様の働き方を知り、よい刺激を受けています。
- ・スキマ時間で気軽に読めるものが良い。不定期であってもトピックスがあるときタイムリーだと良いと思う
- ・広報委員会の皆様毎回大変ご苦勞様です。
特に編集後記は大変興味深く読ませていただいております。
- ・毎回楽しみにしています。また、事務担当者の負担量とのバランスを考えながら、会を活性化していければと思っております。
- ・会誌を郵送による配布をやめた場合の、会員とのチャンネルとして何が有効か検討する必要があると考える。
- ・会誌以外の話かもしれないが、名簿・住所録を紙媒体で郵送するのはやめてほしい。処分方法に困る内容であり、また、自分の情報が紙に多くの方に回るのも希望していない。
- ・写真等をカラーにする。そのための費用の増加分は、郵送からメール添付にして節減する。
- ・質問項目4-1の補足になりますが...
九州支部関係の記事がないかをまずチェックして、あれば読むようにしています。その意味で、会誌を開くことで会との繋がりを感じることもできる機会を提供していただいているなど、このアンケートを通じて思いました。
- ・特になし。
- ・今はHPはないと承知しているのですが、あるのですか？そのような質問になっていますが、HPの作成を希望します。
- ・例会以外のイベント（例えば有志のゴルフ会）があれば、案内を載せて欲しいです。
- ・いつも作成・編集・印刷・送付いただき、ありがとうございます。これからはもう少し読むようにしたいと思います。
- ・いつも楽しみにしています。ありがとうございます。
- ・特になし
- ・会員同士をつなぐ、呼びかけ欄など（○○な人を探してます、など）があったら井上育英会のネットワークをより活用できると思います。
- ・アンケート作成・検討などありがとうございます。メールマガジンのように、気軽に読めて、かつそれぞれの奨学生や会員の現在の活躍の様子や個性が伝わってくるようなものになると、より楽しいと思えました。
もちろん、様々な世代の方がいらっしゃいますので、今後の方向性・一つの意見としてご覧いただけましたら幸いです。

- ・ 毎回の編集と発行の継続、ご苦労様です。ありがとうございます。
- ・ いつも大変な編集作業だと思います。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。
- ・ 問6は無回答としたが、現在の会誌は全体として良くできていると思う。見出しによって、興味深い記事を選んで読むのに適している。読み返しがきくようにホームページに掲載することは反対ではないが、利用度はどうだろうか。印象深い記事の載っている号は各自保存しているのではないか。後に役立つ会誌は理想ではあるが、むしろその時々役立つ、あるいは適時の情報伝達になっている方が読む人も多いのではないかと思う。
- ・ 都市部外におられる方に「お国自慢」（地方、地域の紹介）を寄稿してもらうのはいかがですか。
- ・ 会誌の量（ページ数）、発行頻度をもう少し下げても良いと思います。今の会誌の量は私には過多に思えます。
- ・ 今回、寄附収入の経年変化が掲載されており、次第に減少していることを知りました。単年度の予算を見ているだけでは気付きませんでした。このような、会の運営に係わる情報を重要かと思いました。
- ・ 特にはございません。
- ・ 特にありません。
- ・ 成果を期待しています。
- ・ 紙面を変えず、情報量をもう少し増やしてもよいと思う
例：写真のサイズを半分以下にして枚数を増やす
- ・ いつも丁寧な編集ありがとうございます。
- ・ 井上育英会や桜菱会の運営のあり方、例えば貸付制でなく給付制にしてはどうかなどの意見を自由に発言できるような場になると良いと思います。
- ・ 良質な会誌だと思います。
- ・ その他、特には有りません。
- ・ アンケートのご回答が遅くなり申し訳ございませんでした。今後とも宜しくお願い致します。
- ・ いつもお世話になっております。
- ・ 不要と思います。
- ・ 特になし
- ・ 問6.について
 - 前号記事への読者の声 → 数回分まとめて編集後記で紹介するくらいでもよい
 - 新奨学生の自分の人生や... → 負担感や画一化の心配あり

上記、個人的な投稿や執筆は長く続けられるか、画一化しないかに不安あり
- ・ 先輩会員のお仕事の記事（毎回最初のページに載っているもの）や大例会の講演の内容は、分野ごとのタグ付け等してHPに掲載し、学生が興味ある記事を検索しやすくすることで、将来のキャリアを考えるきっかけにもなり、良いのではないかと思う。
- ・ いつも楽しく読んでいます。発信は自分からはできていませんが、活発なROMもいるのです。感謝しております。

- ・ ①アンケートをとるといふ姿勢に敬意を表します。
- ・ ②私にとって「日本は大丈夫かな？」という視点で読ませて戴いてます。
- ・ ③基本的には満足しています。（今と世界につながっているという意味です）
- ・ 会誌が継続されることを願っています
- ・ 現状をもう少し続けていただきたいと思います。
- ・ 基本的には今のスタイルでいいと思う。もちろんいろいろ改善点はあると思うが、いろいろと手の込んだことをやりすぎて、発行刊数が減ったり、(情報)発行が遅くなる方がよくないと思う。紙媒体による新聞紙スタイルが、印刷や郵送の手間や予算的に厳しいのであれば、自分としては残念ではあるが、配信やHPまでに変更するのも時代の流れとは感じる。ただ、逆に手間や予算がその変更によってかかるのであれば、慎重に少しずつ改善するのがよいのではないか。
- ・ 個人情報（住所etc）が記載されており、廃棄の際、注意を要している。不要ではないか。
- ・ なし
- ・ 会誌不要なので、会費払いたくない
- ・ 編集の方々に感謝しています。
- ・ 会員各位の論文や御講演は有益なものではあると思うが、興味ある分野は各自探すものであり、また、書く方も御苦勞されると思うので、現在のようなウエイト付けはいかがなものか。学窓の先生方が多いようなので、各大学や学部同窓会の機関誌を参考にされたら、より改善できるのではないかと愚考いたします。
- ・ 会費の徴収と育英資金醸金の増加にもっと紙面を有効に使う。
例えば途中経過(会員の何パーセント、金額) 報告
- ・ 広報委員の方のご苦勞に感謝しております。
- ・ 会員の動静についての頁の充実
- ・ 特になし
- ・ 自分が会員であることの責任を確かめるツールです。